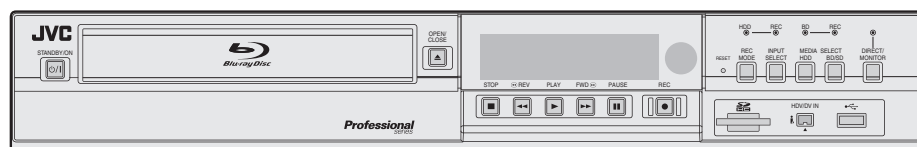


# JVC

## BLU-RAY ディスク & HDD レコーダー

# SR-HD2700

# 取扱説明書（簡易版）



**HDMI**  
HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE

**AVCHD**

**COMPACT  
disc  
DIGITAL AUDIO**

**HDD**

**AVCREC**

**dts-HD**  
Master Audio | Essential

**DOLBY**  
**TRUEHD**  
DIGITAL PLUS

**RW**  
COMPATIBLE

**DVD**  
VIDEO/RW/R



**Java**  
POWERED

お買い上げありがとうございます。

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

特に「安全上のご注意」は、必ずお読みいただき、安全にお使いください。

お読みになったあとは、大切に保管し、必要なときお読みください。

製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際は本機に製造番号が正しく記されているか、またその製造番号と保証書に記載されている製造番号が一致しているかお確かめください。

付属の CD-ROM に収録されている取扱説明書もご覧ください。

# 安全上のご注意

ご使用になる方やほかの人々への危害を防ぐために、必ず守っていただきたいことを説明しています。



注意が必要であることを表示



禁止行為であることを表示



しなければならない(強制)ことを表示



## 警告

死亡または重症を負う可能性が想定されている内容を示しています。

### 万一異常が発生したときは



- 発煙、異臭が発生したとき
- 内部に水、異物が入ったとき
- 落下、破損したとき
- 電源コードが傷んだとき

### 電源プラグをコンセントから抜く

ただちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。そして、最寄りの販売店またはサービス窓口までご連絡ください。ご自分では決して修理しないでください。

### 設置に関するご注意



梱包に使用していたポリ袋などは、小さなお子様の手の届くところには置かない

- 頭からかぶると、窒息の原因となります。



不安定な場所に置かない

- ぐらついた台の上や傾いたところ、振動、衝撃のあるところに置くと、落下、転倒などからケガの原因となります。
- 本機は縦置きでの設置は不可です。



機器の上に花瓶やコップなどを置かない

- 機器の内部に水が入ると、火災や感電の原因となります。



機器を水滴のかかる場所に置かない

- 火災や感電の原因となります。



風呂場では使用しない

- 機器の内部に水が入ると、火災や感電の原因となります。



電源プラグはコードの部分を持って抜かない

- コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。



内部に物を入れない

- 機器の内部に物が入ると、火災や感電の原因となります。

### 電源に関するご注意



電源プラグやコンセントにほこりや金属類を付着したまま使用しない

- ショートや発熱により、火災や感電の原因となります。
- 半年に一度はプラグを抜いて乾いた布で拭いてください。



電源プラグは、抜き差ししやすいコンセントに差し込む

- 本機に異常が発生したときに、ただちに電源プラグが抜けるようにしてください。



電源プラグは奥まで確実に差し込む

- ショートや発熱により、火災や感電の原因となります。



同梱の電源コードは、この機器以外には使用しない

- 火災や故障、感電の原因となります。



表示された電源電圧以外では使用しない

- 火災や感電の原因となります。



濡れた手で電源プラグを抜き差ししない

- 感電の原因となります。



雷がなったら、電源プラグには触らない

- 感電の原因となります。



電源コードを傷つけない

- 傷んだまま使用すると、火災や感電の原因となります。



分解・改造をしない

- 内部に高電圧の部分があり、火災や感電の原因となります。



1年に1度は内部の点検を販売店に依頼する

- ホコリがたまったまま使用すると、火災の原因となります。
- 特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行くと、効果的です。



電池は直射日光のあたるところや火のそばなど、高温になる場所には置かない

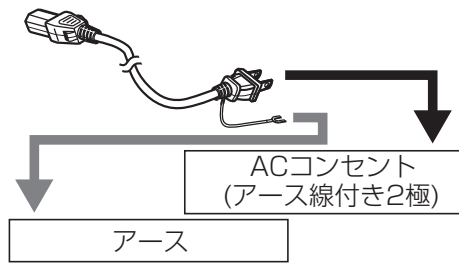
- 誤った使いかたをすると、液漏れ、発熱、発火、破裂などでけが、火災の原因となります。



**警告** 死亡または重症を負う可能性が想定されている内容を示しています。



**安全アースを接続する**



安全アースを接続しないと感電の原因となることがあります。

付属の電源コード(アース線付き2極)のプラグから出ている緑色のアース線を、建物に備えられているアース端子につないでください。アース接続は必ず電源プラグをコンセントにつなぐ前に行なってください。また、アース接続を外す場合は必ず電源プラグをコンセントから外してから行ってください。



**注意** 傷を負ったり、物的損害が想定されている内容を示しています。

**本機の取り扱い上のご注意**



**長時間使用しないときは、電源プラグを抜く**

- 電源が“切”でも機器に電気が流れています。安全、節電のために電源プラグを抜いてください。



**移動するときは、電源プラグや接続コード類を抜く**

- コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。



**この機器の上に重い物を置いたり、乗ったりしない**

- けがの原因や、変形して火災や感電の原因となります。



**通風孔をふさがない**

- 通風孔をふさぐと、内部に熱がこもり、火傷や火災の原因となります。



**湿気やほこり、湯気、油煙の当たる場所には置かない**

- 油や水分、ほこりなどに電気が流れ、火災や感電の原因となります。



**熱源の近くには置かない**

- 機器の変形、劣化のほか、火災の原因となります。



**電源プラグが容易に抜き差しできる空間を設ける**

- 本機は、電源プラグの抜き差しで、主電源が入り/切りします。本機を設置するときは、できるだけコンセントの近くに設置してください。



**ディスクトレイに手をはさまれないように注意する**

- ケガの原因となります。特に小さなお子様にはご注意ください。



**ディスクトレイの前に物を置かない**

- トレイの前に熱湯を入れたカップなどを置くと、トレイが開いたときにケガ、やけどの原因となることがあります。



**USB端子には当社製ビデオカメラ以外は接続しない**

- 故障の原因となります。

**●スペースを確保する**

本機をキャビネットや棚に設置するときは、放熱をよくするために、周囲に十分な空間距離を保つようにしてください。  
(本機の天面、後面及び両側面から10cm以上の距離を空けてください)



欧州連合のリサイクルマークです。

**注意**

この製品はクラスA情報技術装置です。住宅環境で使用する場合は、電波障害を発生させる恐れがあります。その際、この製品の利用者は、適切な手段を講ずることが必要とされることがあります。

この製品はクラス1レーザー機器です。

# もくじ

## 安全上のご注意

安全上のご注意 .....	2
---------------	---

## はじめに

本書の見かた .....	4
その他のご注意 .....	4
各部の名称とはたらき .....	5
フロントパネル .....	5
リアパネル .....	6

## その他

困ったときには .....	7
ダビング関連の FAQ .....	9
保証とアフターサービス .....	10
仕様 .....	11
ソフトウェアに関する重要なお知らせ .....	12

## 本書の見かた

### 本書の記載内容について

- 本書の著作権は当社に帰属します。本書の一部、または全部を当社に無断で転載、複製などを行うことは禁じられています。
- 本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標、または登録商標です。本書では™、®、©などのマークは省略してあります。
- 本書に記載されたデザイン、仕様、その他の内容については、改善のため予告なく変更することがあります。

# その他のご注意

## 著作権保護について

本機は著作権保護技術に対応しています。

## 著作権について

- あなたが保存した映像・音楽は、個人として楽しむなどの場合は、著作権法上権利者に無断で使用できません。
- この製品は、著作権保護技術を採用しており、米国と日本の特許技術と知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用には、Rovi 社の許可が必要です。また、その使用は、Rovi 社の特別な許可がない限り、家庭での使用とその他一部のペーパービューでの使用に制限されています。この製品を分解したり、改造したりすることは禁じられています。
- 著作権保護された映像をビデオデッキなどで保存する場合、著作権保護のための機能が働き、正しく保存できません。また、この機能により、再生目的でもビデオデッキを介してモニター出力した場合には画質劣化する場合がありますが、機器の問題ではありません。著作権保護された映像を視聴する場合は本製品とモニターを直接接続してお楽しみください。
- 本機を使用される前に著作物ごとの条件を充分にご確認の上、本機を適正にご使用くださいますようお願い致します。本機の使用に伴う著作権法上の権利処理は、お客様自らで行い、当社はお客様による著作権その他の権利侵害行為について一切の責任を負いません。

## 保存した映像内容と補償について

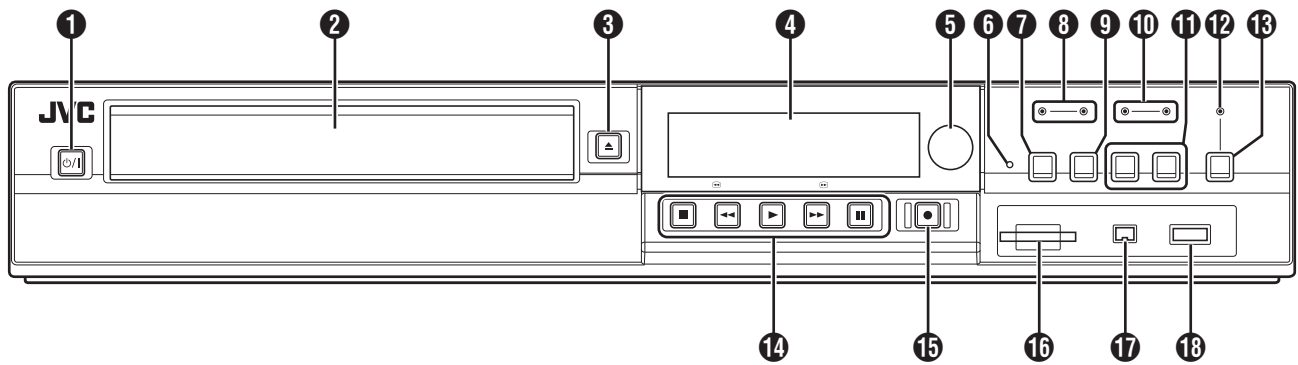
- 大切な映像を保存したディスクは定期的な(数年おき)バックアップをおすすめします。デジタル信号の劣化はありませんが、保存環境によりディスクの経年変化の影響で再生やダビングができなくなる場合があります。
- 本機の使用中に停電などが起こったときは、記録されているデータなどが損なわれることがあります。HDD に保存した映像は、早めに BD や DVD にダビングするなど、HDD の破損に備えることをおすすめします。
- BD/DVD や HDD、SD カードが破損したときは、保存した映像やデータの修復はできません。

## 保存した映像内容の補償に関する免責事項について

何らかの原因によって、正常にダビング・再生できなかった場合の内容の補償および付随的な損害に関して、当社は一切の責任を負いません。また、本機を修理した場合においても同様です。

# 各部の名称とはたらき

## |フロントパネル

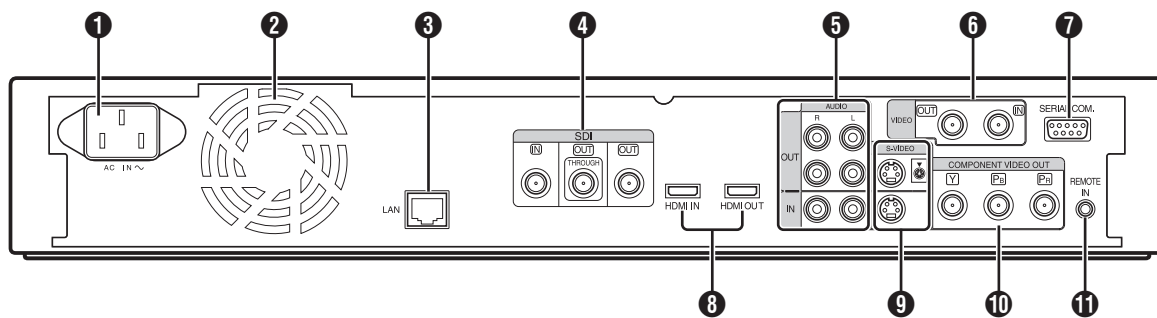


- ① [⏻/⏺]ボタン  
電源を入/切します。
- ② ディスクトレイ
- ③ [▲]ボタン  
ディスクトレイを開/閉します。
- ④ 表示窓部
- ⑤ リモコン受光部
- ⑥ [RESET]  
([リセット])スイッチ  
リセットします。
- ⑦ [REC MODE]  
([録画モード])ボタン  
録画モードを切り換えます。
- ⑧ [HDD]ランプ  
HDD モード時に点灯します。  
録画中/取り込み中は[REC]ランプが点灯します。
- ⑨ [INPUT SELECT]  
([入力切換])ボタン  
外部入力信号(SDI, HDMI, HDV/DV, L-1)を切り換えます。
- ⑩ [BD]ランプ  
BD/DVD モード時に点灯します。  
録画中/ダビング中は[REC]ランプが点灯します。
- ⑪ [MEDIA SELECT]  
([メディア切換])ボタン  
HDD と BD/SD を切り換えます。
- ⑫ [DIRECT/MONITOR]ランプ  
MONITOR OUT 時に点灯します。
- ⑬ [DIRECT/MONITOR]切換ボタン  
背面 SDI および HDMI 出力端子の出力を、“MONITOR  
OUT”または“DIRECT OUT”に切り換えます。
- ⑭ 再生操作ボタン
  - ・ [▶]ボタン  
再生します。
  - ・ [■]ボタン  
再生および録画を停止します。
  - ・ [◀◀]ボタン  
早戻しします。
  - ・ [▶▶]ボタン  
早送りします。
  - ・ [⏸]ボタン  
一時停止します。
- ⑮ [●]ボタン  
録画を開始します。
- ⑯ [SD]スロット  
SD カードを挿入します。
- ⑰ [i.LINK(HDV/DV IN)]端子  
ビデオカメラを i.LINK(HDV/DV IN)で接続します。
- ⑱ [USB]端子  
USB で接続します。

### メモ：

- ・ [設定], [再生ナビ], [編集], [情報修正], [ダビング], [メディア管理]の各ボタンを押した場合、本体表示窓に“ONSCREEN”が表示されます。  
この場合、各トップ画面が表示されている場合に切り換えができます。  
ポップアップ画面などのトップ画面以外が表示されている場合、切り換えできない場合があります。

## リアパネル



- ❶ 電源端子  
電源を接続します。
- ❷ 冷却ファン
- ❸ [LAN]端子  
LAN ケーブルで接続します。
- ❹ [SDI IN/OUT THROUGH/OUT]端子  
BNC コードで接続します。
- ❺ [AUDIO OUT/IN]  
([音声出力/入力])端子  
音声コードで接続します。
- ❻ [VIDEO OUT/IN]  
([映像出力/入力])端子  
映像コードで接続します。
- ❼ [SERIAL COM.(RS-232C)]端子  
シリアルケーブルで PC と接続します。
- ❽ [HDMI IN / HDMI OUT]端子  
HDMI ケーブルで接続します。
- ❾ [S-VIDEO OUT/IN]  
([S 映像出力/入力])端子  
S 映像コードで接続します。
- ❿ [COMPONENT VIDEO OUT]  
([コンポーネント映像出力])端子  
コンポーネント映像ケーブルで接続します。
- ⓫ [REMOTE IN]  
([リモート入力])端子  
ワイヤードリモコンを接続します。

# 困ったときには

問題	症状	対処方法
電源が入らない	本体表示窓に“HELLO”と表示されたまま、起動しない。	前面の[RESET]スイッチを押す。 それでも起動しない場合は、本機の使用を中止し、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買上げの販売店またはサービス窓口にご相談ください。
冷却ファンモーターが動作しない	本体表示窓に“FAN LOCKED”と表示される。	冷却ファンモーターの動作異常です。本機の使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買上げの販売店またはサービス窓口にご相談ください。
勝手に電源が切れる	“自動電源(切)”が“2時間”または“6時間”に設定されている。	設定メニュー“設置設定”の“自動電源(切)”を“切”に設定してください。
	本機の内部温度が上昇し、安全のため本機が動作を停止した。	しばらく(30分間ほど)、できるだけ風通しの良いところに設置して、お待ちください。
自動で電源が入る	“HDMI-CEC”が“入”に設定されている。	設定メニュー“機器接続設定”の“HDMI-CEC”を“切”に設定してください。
入力切り換えができない	i.LINK 接続で取り込んでいる。	取り込みを途中終了するか、終了するまでお待ちください。
映像がモニターに表示されない	モニターが RGB 入力のみに対応している。	設定メニュー“HDMI→DVI カラー”を“RGB 固定”に設定してください。
	“HDCP ERROR”と表示される。	対応のモニターを使用してください。
	モニター(TV)と本機が HDMI ケーブルで接続されており、“HDMI 出力解像度”が“1080p”設定されている場合に、再エンコードダビングを行うと画面の映像が乱れる場合があります。	この症状は故障ではありません。もし気になるようでしたら“HDMI 出力解像度”を“1080p”以外(1080i など)に変更ください。
画面の映像が乱れる	モニター(TV)と本機が HDMI ケーブルで接続されており、“HDMI 出力解像度”が“1080p”設定されている場合に、再エンコードダビングを行うと画面の映像が乱れる場合があります。	この症状は故障ではありません。もし気になるようでしたら“HDMI 出力解像度”を“1080p”以外(1080i など)に変更ください。
	音が出ない	“HDMI 音声出力”が“切”に設定されている。 アンプが“Bitstream”出力に対応してない。
ダビングできない	タイトルが著作権保護されている。	著作権保護されているタイトルのダビングはできません。著作権保護されていないタイトルを選択してください。
	ファイナライズされたディスクを挿入している。	未ファイナライズのディスクを挿入してください。
	ディスクがフォーマットされてない。	ディスクをフォーマットしてください。
	SD カードがライトプロテクトされている。	SD カードを取り出し、ライトプロテクトを解除してください。
	ダビングできないタイトルを選択し、“次へ”が選択できない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>録画モード選択に戻り、録画モードを変更することでダビング開始する場合があります。</li> <li>タイトルの録画モード、フォーマットによりダビングできない場合があります。タイトルを個別に選択することで、ダビングできないタイトルを判別できます。</li> </ul>
	ディスク容量が不足するため、“次へ”が選択できない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>録画モード選択に戻り、録画モードを変更することでダビング開始する場合があります。</li> <li>ダビングするタイトルを減らすことでダビング開始できる場合があります。</li> <li>ディスクを2層のものに変更することでダビング開始できる場合があります。</li> </ul>
EP モードタイトルが高速ダビングできない	EP モードタイトルを DVD-VIDEO モードディスクに高速ダビングしようすると“ダビングできないタイトルがあります”と表示されダビングできない。	EP モードで録画または取り込む前に設定メニュー“高速ダビング”の設定を“4:3”に設定してから録画・取り込みを行なってください。

問題	症状	対処方法
取り込みできない	タイトルが著作権保護されている。	著作権保護されているタイトルのダビングはできません。著作権保護されていないタイトルを選択してください。
	HDD に保存されているタイトル数が上限に達している。	HDD 内のタイトルを削除または結合するなどし、タイトル数を 500 未満にしてください。
	HDD の空き容量が少ない。	HDD 内のタイトルを削除するなどし、空き容量を増やしてください。
	ダビングできないタイトルを選択し、“ダビング開始”が選択できない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>BD/DVD から HDD への取り込みの場合は、録画モード選択に戻り、録画モードを変更することで“ダビング開始”が選択できる場合があります。</li> <li>タイトルの録画モード、フォーマットによりダビングできない場合があります。タイトルを個別に選択することで、ダビングできないタイトルを判別できます。</li> </ul>
	HDD の容量の不足、または HDD のタイトル数が上限に達しているため、“ダビング開始”が選択できない。	HDD 内の不要なタイトルを削除してください。または、HDD を初期化してください。
ダビングタイトルリストを作成していないため、“ダビング開始”が選択できない。	ダビングするコンテンツを 1 つ以上選択してください。	
設定した録画モード以外の録画モードで録画される	設定した録画モードで記録できない入力を選択して録画開始した場合、録画可能なモードがあれば自動的にそのモードで録画開始されます。	録画開始前に、設定した録画モードを確認して適切なモードを選択してください。
タイトル名/グループ名が変更できない	タイトル名/グループ名が保護されている。	タイトル名/グループ名の保護を解除してください。
リモコンが働かない	リモコンの電池が消耗している。	リモコンの電池を新しいものと交換してください。
	本機とリモコンのリモコンコードが異なっている。	リモコンの“リモコンコード”を本機と同じ番号に変更してください。
	本体表示窓に“LOCKED”と表示される。	“モードロック”を解除してください。
ディスクが取り出せない	本体表示窓に“LOCKED”と表示される。	“トレイロック”を解除してください。
	本体表示窓に“READING”と表示されたままとなり、[▲]ボタンを押してもディスクトレイが開かない。	本体前面の[▲]ボタンを 5 秒以上、長押しすると、ディスクトレイが開きます。ディスクを取り出したあと、ディスクトレイを閉じるときは、[⏪/⏩]ボタンを押して、電源が切れるまで待ってください。([▲]ボタンを 5 秒以上、長押ししても開かない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。)
ディスクが再生できない	本機で再生できないディスクが入っている。	本機で再生可能なディスクを再度ご確認ください。
	BD や DVD のリージョンコード(地域番号)が本機と異なっている。	本機で再生可能なリージョン番号を再度ご確認ください。
	他機で記録したファイナライズされていない DVD が入っている。	記録したレコーダーでファイナライズしてください。
コンポーネント出力解像度”が設定した解像度ではなく、映像が“480i”で出力される	HDMI 接続で BD を“1080/24p”出力で視聴したあとに、コンポーネント出力が“480i”となることがあります。	電源を「切」にしたあと、再度電源を「入」にしてください。
HDMI 出力とコンポーネント出力のアスペクトが違う	2 台のモニターを本機の HDMI 出力とコンポーネント出力の両方に接続し、“映像優先モード”を“HDMI”に設定すると“コンポーネント出力”の画面アスペクト比が不適切になる場合があります。	2 台のモニターを同時に使用する場合、“映像優先モード”は“SDI/コンポーネント”にして使用することをおすすめいたします。
“モード変換”の設定で、“シームレス”を“電源切後変換”にして、電源を切ってもモード変換が実行されない。	“シームレス”で“電源切後変換”の設定後に電源を切り、モード変換実行中に電源を入れてモード変換を中断した場合は、再度電源を切ってもモード変換を実行しない場合があります。	モード変換をキャンセルしてください。



# ダビング関連のFAQ

問題	症状	原因	対処方法
HDD からのダビングができない	“ダビングできないタイトルがあります”と表示される	<ul style="list-style-type: none"> <li>録画モード選択で“高速ダビング”を選択後に、高速ダビングできないタイトルを選択した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>録画モード選択で“高速ダビング”以外を選択する。</li> <li>高速ダビングできないタイトルをダビングタイトルリストからはずす。</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>フォーマット選択で“AVCREC”または“BDAV”を選択後に、“XP/SP/LP/EP”で録画されているタイトルを選択した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ディスクのフォーマットを DVD-VR、DVD-Video に変更する。</li> <li>BDAV フォーマットの場合は、録画モードを“XP/SP/LP/EP”に変更する。</li> <li>ダビングできないタイトルをダビングタイトルリストからはずす。</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>ダビングタイトルリストで選択したタイトルの合計録画時間が、ディスクに録画できる容量を超えている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>録画モード選択で他の録画モードを選択する。</li> <li>ダビングタイトルリストをディスクの録画容量に収まるように選択し直す。</li> <li>ディスクを 2 層のものに変更する。</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>ダビングタイトルリストで選択したタイトル数とダビング先のメディアに記録されているタイトル数の合計が制限数を超えている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ダビング先の合計タイトル数を制限数以下にするようにする。</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>ダビングタイトルリストで選択したタイトルのチャプター数と、ダビング先のメディアに記録されているタイトルのチャプター数の合計が制限数を超えている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ダビング先の合計チャプター数を制限数以下にするようにする。</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>著作権保護されているタイトルを選択している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>著作権保護されているタイトルのダビングはできません。</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>オーディオが MPEG で記録されているタイトルを、BDMV フォーマットでダビングしようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ディスクのフォーマットを BDAV に変更する。</li> <li>タイトルをモード変換する。</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>DVD-Video フォーマットディスクに、設定メニュー“高速ダビング”の“ビデオ方式の記録アスペクト”を“4:3”以外に設定して録画した EP モードタイトルをダビングしようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>EP モードタイトルをダビングするためには、設定メニューにある“高速ダビング”の“ビデオ方式の記録アスペクト”設定を“4:3”にして録画・取り込みしたタイトルを使用してください。</li> </ul>
HDD への取り込みができない	“ダビングできないタイトルがあります”と表示される	<ul style="list-style-type: none"> <li>HDD の容量が不足している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>HDD 内に録画されているタイトルから不要なものを削除する。</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>HDD のタイトル数が上限に達している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>HDD 内に録画されているタイトルから不要なものを削除する。</li> <li>HDD 内のタイトル数上限は 499 です。</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>著作権保護されているタイトルを選択している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>著作権保護されているタイトルの取り込みはできません。</li> </ul>

## メモ：

高速ダビングを選択時に“ダビングできないタイトルがあります”と表示されたときには、以下の内容を確認してください。

- 著作権保護されているタイトルはダビングできません。
- 高速ダビングできない録画モードで録画されているタイトルはダビングできません。  
(DVD-Video フォーマットでの高速ダビングで、AF モードなどで録画されたタイトルはダビングできません。)
- 部分削除等の編集をしたコンテンツは、BDMV フォーマットで高速ダビングはできません。  
(モード変換を実施することで高速ダビングが可能になります。)
- 使用ディスクの種類とフォーマットによって、タイトル数とチャプター数に上限数があります。
 

DVD-Video	： タイトル数上限 99、チャプター数上限 999(1 タイトルあたりのチャプター数上限 99)
DVD-VR	： タイトル数上限 99、チャプター数上限 999(1 タイトルあたりのチャプター数上限 999)
AVCREC、BDAV	： タイトル数上限 200、チャプター数上限 999(1 タイトルあたりのチャプター数上限 100)
BDMV	： タイトル数上限 99、チャプター数上限 99x999

# 保証とアフターサービス

## 保証書の記載内容ご確認と保存について

この商品には保証書を別途添付しております。保証書はお買い上げ販売店でお渡しますので所定事項の記入および記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

## 保証期間について

保証期間は、お買い上げ日より1年間です。保証書の記載内容により、お買い上げ販売店が修理いたします。なお、修理保証以外の補償はいたしかねます。故障その他による営業上の機会損失は補償いたしません。その他詳細は保証書をご覧ください。

## 保証期間経過後の修理について

保証期間経過後の修理については、お買い上げ販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望により有料にて修理いたします。

## サービス窓口

- 下記 URL をご覧ください。  
<http://www3.jvckenwood.com/pro/service.html>
- カスタマーサポートセンター(045-939-7320)

## サービスについてのお問い合わせ先

修理・保守・設置工事について、お買い上げ販売店または最寄りのサービス窓口にご相談ください。

## 修理を依頼されるときは

お買い上げ販売店、またはサービス窓口に必要なことをお知らせください。

品名	: BLU-RAY ディスク & HDD レコーダー
型名	: SR-HD2700
お買い上げ日	: 年 月 日
故障の状況	: 故障の状況をできるだけ具体的に
お名前	:
ご住所	:
電話番号	:

## お客様個人情報の取り扱いについて

サービス窓口におけるお客様の個人情報につきましては、株式会社 JVC ケンウッドおよびグループ関係会社(以下、当社)にて、下記のとおり、お取り扱いいたします。

- お客様の個人情報は、お問い合わせへの対応、修理およびその確認連絡に利用させていただきます。
  - お客様の個人情報は、適切に管理し、当社が必要と判断する期間、保管させていただきます。
  - 次の場合を除き、お客様の同意なく個人情報を第三者に提供または開示することはありません。
- ① 上記利用目的のために、協力会社に業務委託する場合。当該協力会社に対しては、適切な管理と利用目的外の使用をさせない措置をとります。
  - ② 法令に基づいて、司法、行政またはこれに類する機関から情報開示の要請を受けた場合。
- お客様の個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきましたサービス窓口にご連絡ください。

## 商品廃棄について

この商品を廃棄する場合は、法令や地域の条例に従って適正に処理してください。

## 消耗部品について

下表は消耗部品の一覧です。これらの部品交換にともなう部品代、および技術料、出張料を含む修理費用は保証期間内でも有償となります。

部品名	備考
ハードディスクドライブ	消耗部品
電源ファンユニット	消耗部品
BD ドライブ	消耗部品

# 仕様

## 一般

電源	: AC 100 V $\sim$ , 50 Hz/60 Hz
定格電流	: 0.75 A
レーザー仕様	
CD 部	
波長	: 779 nm $\sim$ 789 nm
出力	: 安全保護されており、機器の外には危険な放射はされません。
DVD 部	
波長	: 656 nm $\sim$ 663 nm
出力	: 安全保護されており、機器の外には危険な放射はされません。
BD 部	
波長	: 400 nm $\sim$ 410 nm
出力	: 安全保護されており、機器の外には危険な放射はされません。
温度	
許容動作温度	: 5 $^{\circ}$ C $\sim$ 35 $^{\circ}$ C
許容保存温度	: -20 $^{\circ}$ C $\sim$ 60 $^{\circ}$ C
使用位置	: 水平のみ
外形寸法 (幅 x 高さ x 奥行き)	: 435 mm x 70 mm x 351 mm
質量	: 5.3 kg

## 入力/出力

HD-SDI/SD-SDI 入力	: SMPTE 292M 準拠/SMPTE 259M-C 準拠 (BNC)
HD-SDI/SD-SDI 出力	: SMPTE 292M 準拠/SMPTE 259M-C 準拠 (BNC:ダイレクト/モニター切替)
HD-SDI/SD-SDI [THROUGH OUT] 出力	: SMPTE 292M 準拠/SMPTE 259M-C 準拠 (BNC)
ビデオ入力	: 1.0 V(p-p)、75 $\Omega$ (BNC)
ビデオ出力	: 1.0 V(p-p)、75 $\Omega$ (BNC)
音声入力	: 最大 2 Vrms、10 k $\Omega$ (ピンジャック)
音声出力	: 2 Vrms、10 k $\Omega$ (ピンジャック)
S 映像入力	
Y	: 1.0 V(p-p)、75 $\Omega$
C	: 0.286 V(p-p)、75 $\Omega$
S 映像出力	
Y	: 1.0 V(p-p)、75 $\Omega$
C	: 0.286 V(p-p)、75 $\Omega$
DV	: 4 ピン、HDV/DV 入力
リモート入力	: $\phi$ 3.5 mm ジャック
シリアルコマンド	: D-SUB 9 ピン

## コンポーネント映像出力

Y	: 1.0 V(p-p)、75 $\Omega$
CB/CR、PB/PR	: 0.7 V(p-p)、75 $\Omega$
LAN	: 10BASE-T/100BASE-TX

## メモ:

- コピー保護対応

## HDMI 入力

19 ピン A タイプ

## HDMI 出力

19 ピン A タイプ

(Deep Color、x.v.Color)

## USB 端子

USB2.0

## SD スロット部

SD、SDHC

## HDD 部

1 TB

## 記録ファイル形式

動画

MPEG2 (VBR)

H.264/AVC

音声

Dolby Digital (2 ch)

リニア PCM (2ch、XP モードのみ)

MPEG1 Audio Layer2 (2ch、HD-SDI 記録時)

## BD/DVD 部

## 記録ファイル形式

動画

MPEG2 (CBR/VBR)

H.264/AVC

音声

Dolby Digital (2 ch)

リニア PCM (2ch、XP モードのみ)

MPEG1 Audio Layer2 (2ch、HD-SDI 記録時)

## リージョンコード

BD : リージョン A

DVD : #2

## 付属品

- 電源コード
- リモコン
- 単三形電池 x 2
- CD-ROM

仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。

## Important Notice Concerning the Software

### Software License Attached to the Product

The Software embedded in the Product is composed of several independent software components, and in each of such individual components, a copyright of either JVCKENWOOD or a third party subsists.

The Product uses the software component designated in the End-User License Agreement that was executed between JVCKENWOOD and a third party (hereinafter "EULA").

"EULA" covers those corresponding to free software, and, as a condition of distribution of the software component in executable format which is based on the license granted under the GNU General Public License or Lesser General Public License (hereinafter "GPL/LGPL"), it requires an availability of the source code for the relevant component. For details of the software component covered by "GPL/LGPL", please visit the following website:

URL : <http://www3.jvckenwood.com/english/download/gpl/index.html>

Please note that we are unable to answer any inquiry relating to the contents, etc. of the source code.

Please note that any software component licensed under "EULA" which is not subject to "GPL/LGPL", and those developed or created independently by JVCKENWOOD shall not be subject to the requirement for provision of the source code.

The software component distributed under "GPL/LGPL" shall be licensed to users without charge, and, therefore, no warranty is given for such software component, either express or implied, within the scope of the applicable laws and regulations. Unless otherwise permitted by applicable laws and regulations or agreed in written form, none of the owners of the copyright or persons entitled to alter or redistribute the software component under the said license shall have any liability for any type of damage or loss resulting from the use of or inability to use such software component. For further details of the conditions of use of such software component or matters required to be complied with, please refer to the relevant "GPL/LGPL".

Users are urged to read the details for the relevant license carefully before using the software component covered by "GPL/LGPL" and embedded in the Product. Since the terms and conditions of individual licenses are provided by parties other than JVCKENWOOD, the original English version will be included.

## ソフトウェアに関する重要なお知らせ

### 本製品のソフトウェアライセンスについて

本製品に組み込まれたソフトウェアは、複数の独立したソフトウェアコンポーネントで構成され、個々のソフトウェアコンポーネントは、それぞれに株式会社JVCKエンウッドまたは第三者の著作権が存在します。

本製品は、株式会社JVCKエンウッド及び第三者が規定したエンドユーザーライセンスアグリーメント（以下、「EULA」といいます）に基づくソフトウェアコンポーネントを使用しております。

「EULA」の中には、フリーソフトウェアに該当するものがあり、GNU General Public LicenseまたはLesser General Public License（以下、「GPL/LGPL」といいます）のライセンスに基づき実行形式のソフトウェアコンポーネントを配布する条件として、当該コンポーネントのソースコードの入手を可能にするように求めています。当該「GPL/LGPL」の対象となるソフトウェアコンポーネントに関しては、以下のホームページをご覧ください。

ホームページアドレス <http://www3.jvckenwood.com/download/gpl/index.html>

なお、ソースコードの内容等についてのご質問は答えしかねますので、予め御了承ください。

「GPL/LGPL」の適用を受けない「EULA」に基づくソフトウェアコンポーネント及び株式会社JVCKエンウッド自身が開発もしくは作成したソフトウェアコンポーネントは、ソースコード提供の対象とはなりませんのでご了承ください。

「GPL/LGPL」に基づいて配布されるソフトウェアコンポーネントは無償でお客様に使用許諾されますので、適用法令の範囲内で、当該ソフトウェアコンポーネントの保証は、明示かつ黙示であるかを問わず一切ありません。

適用法令の定め、又は書面による合意がある場合を除き、著作権者や上記許諾を受けて当該ソフトウェアコンポーネントの変更・再配布を為し得る者は、当該ソフトウェアコンポーネントを使用したこと、又は使用できないことに起因する一切の損害についてなんらの責任も負いません。当該ソフトウェアコンポーネントの使用条件や遵守いただかなければならない事項等の詳細は、各「GPL/LGPL」をお読みください。

本製品に組み込まれた「GPL/LGPL」の対象となるソフトウェアコンポーネントをお客様自身でご利用頂く場合は、対応するライセンスをよく読んでから、ご利用くださるようお願い致します。なお各ライセンスは株式会社JVCKエンウッド以外の第三者による規定のため、原文（英文）を記載します。

## Important Notice Concerning the Software (continued)

### GNU GENERAL PUBLIC LICENSE

#### Version 2, June 1991

Copyright (C) 1989, 1991 Free Software Foundation, Inc.,  
51 Franklin Street, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301 USA

Everyone is permitted to copy and distribute verbatim copies of this license document, but changing it is not allowed.

#### Preamble

The licenses for most software are designed to take away your freedom to share and change it. By contrast, the GNU General Public License is intended to guarantee your freedom to share and change free software—to make sure the software is free for all its users. This General Public License applies to most of the Free Software Foundation's software and to any other program whose authors commit to using it. (Some other Free Software Foundation software is covered by the GNU Lesser General Public License instead.) You can apply it to your programs, too.

When we speak of free software, we are referring to freedom, not price. Our General Public Licenses are designed to make sure that you have the freedom to distribute copies of free software (and charge for this service if you wish), that you receive source code or can get it if you want it, that you can change the software or use pieces of it in new free programs; and that you know you can do these things.

To protect your rights, we need to make restrictions that forbid anyone to deny you these rights or to ask you to surrender the rights. These restrictions translate to certain responsibilities for you if you distribute copies of the software, or if you modify it.

For example, if you distribute copies of such a program, whether gratis or for a fee, you must give the recipients all the rights that you have. You must make sure that they, too, receive or can get the source code. And you must show them these terms so they know their rights.

We protect your rights with two steps: (1) copyright the software, and (2) offer you this license which gives you legal permission to copy, distribute and/or modify the software.

Also, for each author's protection and ours, we want to make certain that everyone understands that there is no warranty for this free software. If the software is modified by someone else and passed on, we want its recipients to know that what they have is not the original, so that any problems introduced by others will not reflect on the original authors' reputations.

Finally, any free program is threatened constantly by software patents. We wish to avoid the danger that redistributors of a free program will individually obtain patent licenses, in effect making the program proprietary. To prevent this, we have made it clear that any patent must be licensed for everyone's free use or not licensed at all.

The precise terms and conditions for copying, distribution and modification follow.

#### GNU GENERAL PUBLIC LICENSE TERMS AND CONDITIONS FOR COPYING, DISTRIBUTION AND MODIFICATION

0. This license applies to any program or other work which contains a notice placed by the copyright holder saying it may be distributed under the terms of this General Public License. The "Program", below, refers to any such program or work, and a "work based on the Program" means either the Program or any derivative work under copyright law; that is to say, a work containing the Program or a portion of it, either verbatim or with modifications and/or translated into another language. (Hereinafter, translation is included without limitation in the term "modification".) Each licensee is addressed as "you".

Activities other than copying, distribution and modification are not covered by this License; they are outside its scope. The act of running the Program is not restricted, and the output from the Program (independent of having been made by running the Program) is covered only if its contents constitute a work based on the Program. Whether that is true depends on what the Program does.

1. You may copy and distribute verbatim copies of the Program's source code as you receive it, in any medium, provided that you conspicuously and appropriately publish on each copy an appropriate copyright notice and disclaimer of warranty; keep intact all the notices that refer to this License and to the absence of any warranty; and give any other recipients of the Program a copy of this License along with the Program.

You may charge a fee for the physical act of transferring a copy, and you may at your option offer warranty protection in exchange for a fee.

2. You may modify your copy or copies of the Program or any portion of it, thus forming a work based on the Program, and copy and distribute such modifications or work under the terms of Section 1 above, provided that you also meet all of these conditions:

a) You must cause the modified files to carry prominent notices stating that you changed the files and the date of any change.

b) You must cause any work that you distribute or publish, that in whole or in part contains or is derived from the Program or any part thereof, to be licensed as a whole at no charge to all third parties under the terms of this License.

c) If the modified program normally reads commands interactively when run, you must cause it, when started running for such interactive use in the most ordinary way, to print or display an announcement including an appropriate copyright notice and a notice that there is no warranty or else, saying that you provide a warranty) and that users may redistribute the program under these conditions, and telling the user how to view a copy of this License. (Exception: if the Program itself is interactive but does not normally print such an announcement, your work based on the Program is not required to print an announcement.)

These requirements apply to the modified work as a whole. If identifiable sections of that work are not derived from the Program, and can be reasonably considered independent and separate works in themselves, then this License, and its terms, do not apply to those sections when you distribute them as separate works. But when you distribute the same sections as part of a whole which is a work based on the Program, the distribution of the whole must be on the terms of this License, whose permissions for other licensees extend to the entire whole, and thus to each and every part regardless of who wrote it.

Thus, it is not the intent of this section to claim rights or contest your rights to work written entirely by you; rather, the intent is to exercise the right to control the distribution of derivative or collective works based on the Program.

In addition, mere aggregation of another work not based on the Program with the Program (or with a work based on the Program) on a volume of a storage or distribution medium does not bring the other work under the scope of this License.

3. You may copy and distribute the Program (or a work based on it, under Section 2) in object code or executable form under the terms of Sections 1 and 2 above provided that you also do one of the following:

a) Accompany it with the complete corresponding machine-readable source code, which must be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange; or,

b) Accompany it with a written offer, valid for at least three years, to give any third party, for a charge no more than your cost of physically performing source distribution, a complete machine-readable copy of the corresponding source code, to be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange; or,

c) Accompany it with the information you received as to the offer to distribute corresponding source code. (This alternative is allowed only for noncommercial distribution and only if you received the program in object code or executable form with such an offer, in accord with Subsection b above.)

The source code for a work means the preferred form of the work for making modifications to it. For an executable work, complete source code means all the source code for all modules it contains, plus any associated interface definition files, plus the scripts used to control compilation and installation of the executable. However, as a special exception, the source code distributed need not include anything that is normally distributed (in either source or binary form) with the major components (compiler, kernel, and so on) of the operating system on which the executable runs, unless that component itself accompanies the executable.

If distribution of executable or object code is made by offering access to copy from a designated place, then offering equivalent access to copy the source code from the same place counts as distribution of the source code, even though third parties are not compelled to copy the source along with the object code.

4. You may not copy, modify, sublicense, or distribute the Program except as expressly provided under this License. Any attempt to do so is void, and will automatically terminate your rights under this License. However, parties who have received copies, or rights, from you under this License will not have their licenses terminated so long as such parties remain in full compliance.

5. You are not required to accept this License, since you have not signed it. However, nothing else grants you permission to modify or distribute the Program or its derivative works. These actions are prohibited by law if you do not accept this License. Therefore, by modifying or distributing the Program (or any work based on the Program), you indicate your acceptance of this License to do so, and all its terms and conditions for copying, distributing or modifying the Program or works based on it.

6. Each time you redistribute the Program (or any work based on the Program), the recipient automatically receives a license from the original licensor to copy, distribute or modify the Program subject to these terms and conditions. You may not impose any further restrictions on the recipients' exercise of the rights granted herein. You are not responsible for enforcing compliance by third parties to this License.

7. If, as a consequence of a court judgment or allegation of patent infringement or for any other reason (not limited to patent issues), conditions are imposed on you (whether by court order, agreement or otherwise) that contradict the conditions of this License, they do not excuse you from the conditions of this License. If you cannot distribute so as to satisfy simultaneously your obligations under this License and any other pertinent obligations, then as a consequence you may not distribute the Program at all. For example, if a patent license would not permit royalty-free redistribution of the Program by all those who receive copies directly or indirectly through you, then the only way you could satisfy both it and this License would be to refrain entirely from distribution of the Program.

If any portion of this section is held invalid or unenforceable under any particular circumstance, the balance of the section is intended to apply and the section as a whole is intended to apply in other circumstances.

It is not the purpose of this section to induce you to infringe any patents or other property right claims or to contest validity of any such claims; this section has the sole purpose of protecting the integrity of the free software distribution system, which is implemented by public license practices. Many people have made generous contributions to the wide range of software distributed through that system in reliance on consistent application of that system; it is up to the author/donor to decide if he or she is willing to distribute software through any other system and a licensee cannot impose that choice.

This section is intended to make thoroughly clear what is believed to be a consequence of the rest of this License.

8. If the distribution and/or use of the Program is restricted in certain countries either by patents or by copyrighted interfaces, the original copyright holder who places the Program under this License may add an explicit geographical distribution limitation excluding those countries, so that distribution is permitted only in or among countries not thus excluded. In such case, this License incorporates the limitation as if written in the body of this License.

9. The Free Software Foundation may publish revised and/or new versions of the General Public License from time to time. Such new versions will be similar in spirit to the present version, but may differ in detail to address new problems or concerns.

Each version is given a distinguishing version number. If the Program specifies a version number of this License which applies to it and "any later version", you have the option of following the terms and conditions either of that version or of any later version published by the Free Software Foundation. If the Program does not specify a version number of this License, you may choose any version ever published by the Free Software Foundation.

10. If you wish to incorporate parts of the Program into other free programs whose distribution conditions are different, write to the author to ask for permission. For software which is copyrighted by the Free Software Foundation, write to the Free Software Foundation; we sometimes make exceptions for this. Our decision will be guided by the two goals of preserving the free status of all derivatives of our free software and of promoting the sharing and reuse of software generally.

#### NO WARRANTY

11. BECAUSE THE PROGRAM IS LICENSED FREE OF CHARGE, THERE IS NO WARRANTY FOR THE PROGRAM, TO THE EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW. EXCEPT WHEN OTHERWISE STATED IN WRITING THE COPYRIGHT HOLDERS AND/OR OTHER PARTIES PROVIDE THE PROGRAM "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE PROGRAM IS WITH YOU. SHOULD THE PROGRAM PROVE DEFECTIVE, YOU ASSUME THE COST OF ALL NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION.

12. IN NO EVENT UNLESS REQUIRED BY APPLICABLE LAW OR AGREED TO IN WRITING WILL ANY COPYRIGHT HOLDER, OR ANY OTHER PARTY WHO MAY MODIFY AND/OR REDISTRIBUTE THE PROGRAM AS PERMITTED ABOVE, BE LIABLE TO YOU FOR DAMAGES, INCLUDING ANY GENERAL, SPECIAL, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE PROGRAM (INCLUDING BUT NOT LIMITED TO LOSS OF DATA OR DATA BEING RENDERED INACCURATE OR LOSSES SUSTAINED BY YOU OR THIRD PARTIES OR A FAILURE OF THE PROGRAM TO OPERATE WITH ANY OTHER PROGRAMS), EVEN IF SUCH HOLDER OR OTHER PARTY HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

## Important Notice Concerning the Software (continued)

### How To Apply These Terms to Your New Programs

If you develop a new program, and you want it to be of the greatest possible use to the public, the best way to achieve this is to make it free software which everyone can redistribute and change under these terms.

To do so, attach the following notices to the program. It is safest to attach them to the start of each source file to most effectively convey the exclusion of warranty, and each file should have at least the "copyright" line and a pointer to where the full notice is found.

<one line to give the program's name and a brief idea of what it does.>

This program is free software; you can redistribute it and/or modify it under the terms of the GNU General Public License as published by the Free Software Foundation; either version 2 of the License, or (at your option) any later version.

This program is distributed in the hope that it will be useful, but WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. See the GNU General Public License for more details.

You should have received a copy of the GNU General Public License along with this program; if not, write to the Free Software Foundation, Inc., 51 Franklin Street, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301 USA

Also add information on how to contact you by electronic and paper mail.

If the program is interactive, make it output a short notice like this when it starts in an interactive mode:

```
Gnomovision version 69, Copyright (C) year name of author
Gnomovision comes with ABSOLUTELY NO WARRANTY; for
details type `show w'.
```

This is free software, and you are welcome to redistribute it under certain conditions; type `show c' for details.

The hypothetical commands `show w' and `show c' should show the appropriate parts of the General Public License. Of course, the commands you use may be called something other than `show w' and `show c'; they could even be mouse-clicks or menu items--whatever suits your program.

You should also get your employer (if you work as a programmer) or your school, if any, to sign a "copyright disclaimer" for the program, if necessary. Here is a sample; alter the names:

```
Yoyodyne, Inc. hereby disclaims all copyright interest in the
program `Gnomovision' (which makes passes at compilers)
written by James Hacker.
<signature of Ty Coon>, 1 April 1989
Ty Coon, President of Vice
```

This General Public License does not permit incorporating your program into proprietary programs. If your program is a subroutine library, you may consider it more useful to permit linking proprietary applications with the library. If this is what you want to do, use the GNU Lesser General Public License instead of this License.

### GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2.1, February 1999

Copyright (C) 1989, 1991 Free Software Foundation, Inc., 51 Franklin Street, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301 USA

Everyone is permitted to copy and distribute verbatim copies of this license document, but changing it is not allowed.

[This is the first released version of the Lesser GPL. It also counts as the successor of the GNU I Library Public License, version 2, hence the version number 2.1.]

### Preamble

The licenses for most software are designed to take away your freedom to share and change it. By contrast, the GNU General Public Licenses are intended to guarantee your freedom to share and change free software--to make sure the software is free for all its users.

This license, the Lesser General Public License, applies to some specially designated software packages--typically libraries--of the Free Software Foundation and other authors who decide to use it. You can use it too, but we suggest you first think carefully about whether this license or the ordinary General Public License is the better strategy to use in any particular case, based on the explanations below.

When we speak of free software, we are referring to freedom of use, not price. Our General Public Licenses are designed to make sure that you have the freedom to distribute copies of free software (and charge for this service if you wish); that you receive source code or can get it if you want it; that you can change the software and use pieces of it in new free programs; and that you are informed that you can do these things.

To protect your rights, we need to make restrictions that forbid distributors to deny you these rights or to ask you to surrender these rights. These restrictions translate to certain responsibilities for you if you distribute copies of the library or if you modify it.

For example, if you distribute copies of the library, whether gratis or for a fee, you must give the recipients all the rights that we gave you. You must make sure that they, too, receive or can get the source code. If you link other code with the library, you must provide complete object files to the recipients, so that they can relink them with the library after making changes to the library and recompiling it. And you must show them these terms so they know their rights.

We protect your rights with a two-step method: (1) we copyright the library, and (2) we offer you this license, which gives you legal permission to copy, distribute and/or modify the library. To protect each distributor, we want to make it very clear that there is no warranty for the free library. Also, if the library is modified by someone else and passed on, the recipients should know that what they have is not the original version, so that the original author's reputation will not be affected by problems that might be introduced by others.

Finally, software patents pose a constant threat to the existence of any free program. We wish to make sure that a company cannot effectively restrict the users of a free program by obtaining a restrictive license from a patent holder. Therefore, we insist that any patent license obtained for a version of the library must be consistent with the full freedom of use specified in this license.

Most GNU software, including some libraries, is covered by the ordinary GNU General Public License. This license, the GNU Lesser General Public License, applies to certain designated libraries, and is quite different from the ordinary General Public License. We use this license for certain libraries in order to permit linking those libraries into non-free programs.

When a program is linked with a library, whether statically or using a shared library, the combination of the two is legally speaking a combined work, a derivative of the original library. The ordinary General Public License therefore permits such linking only if the entire combination fits its criteria of freedom. The Lesser General Public License permits more lax criteria for linking other code with the library.

We call this license the "Lesser" General Public License because it does less to protect the user's freedom than the ordinary General Public License. It also provides other free software developers Less of an advantage over competing non-free programs.

These disadvantages are the reason we use the ordinary General Public License for many libraries. However, the Lesser license provides advantages in certain special circumstances.

For example, on rare occasions, there may be a special need to encourage the widest possible use of a certain library, so that it becomes a de-facto standard. To achieve this, non-free programs must be allowed to use the library. A more frequent case is that a free library does the same job as widely used non-free libraries. In this case, there is little to be gained by limiting the free library to free software only, so we use the Lesser General Public License.

In other cases, permission to use a particular library in non-free programs enables a greater number of people to use a large body of free software. For example, permission to use the GNU C Library in non-free programs enables many more people to use the whole GNU operating system, as well as its variant, the GNU/Linux operating system.

Although the Lesser General Public License is Less protective of the users' freedom, it does ensure that the user of a program that is linked with the Library has the freedom and the wherewithal to run that program using a modified version of the Library.

The precise terms and conditions for copying, distribution and modification follow. Pay close attention to the difference between a "work based on the library" and a "work that uses the library". The former contains code derived from the library, whereas the latter must be combined with the library in order to run.

### GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE TERMS AND CONDITIONS FOR COPYING, DISTRIBUTION AND MODIFICATION

0. This License Agreement applies to any software library or other program which contains a notice placed by the copyright holder or other authorized party saying it may be distributed under the terms of this Lesser General Public License (also called "this License"). Each licensee is addressed as "you".

A "library" means a collection of software functions and/or data prepared so as to be conveniently linked with application programs (which use some of those functions and data) to form executables.

The "Library", below, refers to any such software library or work which has been distributed under these terms. A "work based on the Library" means either the Library or any derivative work under copyright law; that is to say, a work containing the Library or a portion of it, either verbatim or with modifications and/or translated straightforwardly into another language. (Hereinafter, translation is included without limitation in the term "modification".)

"Source code" for a work means the preferred form of the work for making modifications to it. For a library, complete source code means all the source code for all modules it contains, plus any associated interface definition files, plus the scripts used to control compilation and installation of the library.

Activities other than copying, distribution and modification are not covered by this License; they are outside its scope. The act of running a program using the Library is not restricted, and output from such a program is covered only if its contents constitute a work based on the Library (independent of the use of the Library in a tool for writing it). Whether that is true depends on what the Library does and what the program that uses the Library does.

1. You may copy and distribute verbatim copies of the Library's complete source code as you receive it, in any medium, provided that you conspicuously and appropriately publish on each copy an appropriate copyright notice and disclaimer of warranty; keep intact all the notices that refer to this License and to the absence of the warranty; and distribute a copy of this License along with the library.

You may charge a fee for the physical act of transferring a copy, and you may at your option offer warranty protection in exchange for a fee.

2. You may modify your copy or copies of the Library or any portion of it, thus forming a work based on the Library, and copy and distribute such modifications or work under the terms of Section 1 above, provided that you also meet all of these conditions:

- The modified work must itself be a software library.
- You must cause the files modified to carry prominent notices stating that you changed the files, and the date of any change.
- You must cause the whole of the work to be licensed at no charge to all third parties under the terms of this License.

- If a facility in the modified Library refers to a function or a table of data to be supplied by an application program that uses the facility, other than as an argument passed when the facility is invoked, then you must make a good faith effort to ensure that, in the event an application does not supply such function or table, the facility still operates, and performs whatever part of its purpose remains meaningful.

(For example, a function in a library to compute square roots has a purpose that is entirely well-defined independent of the application. Therefore, Subsection 2d requires that any application-supplied function or table used by this function must be optional: if the application does not supply it, the square root function must still compute square roots.)

These requirements apply to the modified work as a whole. If identifiable sections of that work are not derived from the Library, and can be reasonably considered independent and separate works in themselves, then this License, and its terms, do not apply to those sections when you distribute them as separate works. But when you distribute the same sections as part of a whole which is a work based on the Library, the distribution of the whole must be on the terms of this License, whose permissions for other licensees extend to the entire whole, and thus to each and every part regardless of who wrote it.

Thus, it is not the intent of this section to claim rights or contest your rights to work written entirely by you; rather, the intent is to exercise the right to control the distribution of derivative or collective works based on the Library.

In addition, mere aggregation of another work not based on the Library with the Library (or with a work based on the Library) on a volume of a storage or distribution medium does not bring the other work under the scope of this License.

3. You may opt to apply the terms of the ordinary GNU General Public License instead of this License to a given copy of the Library. To do this, you must alter all the notices that refer to this License, so that they refer to the ordinary GNU General Public License, version 2, instead of to this License. (If a newer version than version 2 of the ordinary GNU General Public License has appeared, then you can specify that version instead if you wish.) Do not make any other change in these notices.

Once this change is made in a given copy, it is irreversible for that copy, so the ordinary GNU General Public License applies to all subsequent copies and derivative works made from that copy.

This option is useful when you wish to copy part of the code of the Library into a program that is not a library.

4. You may copy and distribute the Library (or a portion or derivative of it, under Section 2) in object code or executable form under the terms of Sections 1 and 2 above provided that you accompany it with the complete corresponding machine-readable source code, which must be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange.

If distribution of object code is made by offering access to copy from a designated place, then offering equivalent access to copy the source code from the same place satisfies the requirement to distribute the source code, even though third parties are not compelled to copy the source along with the object code.

## Important Notice Concerning the Software (continued)

5. A program that contains no derivative of any portion of the Library, but is designed to work with the Library by being compiled or linked with it, is called a "work that uses the Library". Such a work, in isolation, is not a derivative work of the Library, and therefore falls outside the scope of this License.

However, linking a "work that uses the Library" with the Library creates an executable that is a derivative of the Library (because it contains portions of the Library), rather than a "work that uses the Library". The executable is therefore covered by this License. Section 6 states terms for distribution of such executables.

When a "work that uses the Library" uses material from a header file that is part of the Library, the object code for the "work" may be a derivative work of the Library even though the source code is not. Whether this is true is especially significant if the work can be linked without the Library, or if the work is itself a Library. The threshold for this to be true is not precisely defined by law.

If such an object file uses only numerical parameters, data structure, layouts and accessors, and small macros and small inline functions (ten lines or less in length), then the use of the object file is unrestricted, regardless of whether it is legally a derivative work. (Executables containing this object code plus portions of the Library will still fall under Section 6.)

Otherwise, if the work is a derivative of the Library, you may distribute the object code for the work under the terms of Section 6. Any executables containing that work also fall under Section 6, whether or not they are linked directly with the Library itself.

6. As an exception to the Sections above, you may also combine or link a "work that uses the Library" with the Library to produce a work containing portions of the Library, and distribute that work under terms of your choice, provided that the terms permit modification of the work for the customer's own use and reverse engineering for debugging such modifications.

You must give prominent notice with each copy of the work that the Library is used in it, and that the Library and its use are covered by this License. You must supply a copy of this License. If the work during execution displays copyright notices, you must include the copyright notice for the Library among them, as well as a reference directing the user to the copy of this License. Also, you must do one of these things:

- Accompany the work with the complete corresponding machine-readable source code for the Library, including whatever changes were used in the work (which must be distributed under Sections 1 and 2 above); and, if the work is an executable linked with the Library, with the complete machine-readable "work that uses the Library", as object code and/or source code, so that the user can modify the Library and then relink to produce a modified executable containing the modified Library. (It is understood that the user who changes the contents of definitions files in the Library will not necessarily be able to recompile the application to use the modified definitions.)
- Use a suitable shared library mechanism for linking with the Library. A suitable mechanism is one that (1) uses at run time a copy of the library already present on the user's computer system, rather than copying library functions into the executable, and (2) will operate properly with a modified version of the library, if the user installs one, as long as the modified version is interface-compatible with the version that the work was made with.

- Accompany the work with a written offer, valid for at least three years, to give the same user the materials specified in Subsection 6a, above, for a charge no more than the cost of performing this distribution.

- If distribution of the work is made by offering access to copy from a designated place, offer equivalent access to copy the above specified materials from the same place.

- Verify that the user has already received a copy of these materials or that you have already sent this user a copy.

For an executable, the required form of the "work that uses the Library" must include any data and utility programs needed for reproducing the executable from it. However, as a special exception, the materials to be distributed need not include anything that is normally distributed in either source or binary form with the major components (compiler, kernel, and so on) of the operating system on which the executable runs, unless that component itself accompanies the executable.

It may happen that this requirement contradicts the license restrictions of other proprietary libraries that do not normally accompany the operating system. Such a contradiction means you cannot use both them and the Library together in an executable that you distribute.

7. You may place library facilities that are a work based on the Library side-by-side in a single library together with other library facilities not covered by this License, and distribute such a combined library, provided that the separate distribution of the work based on the Library and of the other library facilities is otherwise permitted, and provided that you do these two things:

- Accompany the combined library with a copy of the same work based on the Library, uncombined with any other Library facilities. This must be distributed under the terms of the Sections above.

- Give prominent notice with the combined library of the fact that part of it is a work based on the Library, and explaining where to find the accompanying uncombined form of the same work.

8. You may not copy, modify, sublicense, link with, or distribute the Library except as expressly provided under this License.

Any attempt otherwise to copy, modify, sublicense, link with, or distribute the Library is void, and will automatically terminate your rights under this License. However, parties who have received copies, or rights, from under this License will not have their licenses terminated so long as such parties remain in full compliance.

9. You are not required to accept this License, since you have not signed it. However, nothing else grants you permission to modify or distribute the Library or its derivative works. These actions are prohibited by law if you do not accept this License. Therefore, by modifying or distributing the Library (or any work based on the Library), you indicate your acceptance of this License to do so, and all its terms and conditions for copying, distributing or modifying the Library or works based on it.

10. Each time you redistribute the Library (or any work based on the Library), the recipient automatically receives a license from the original licensor to copy, distribute, link with or modify the Library subject to these terms and conditions. You may not impose any further restrictions on the recipients' exercise of the rights granted herein. You are not responsible for enforcing compliance by third parties with this License.

11. If, as a consequence of a court judgment or allegation of patent infringement or for any other reason (not limited to patent issues), conditions are imposed on you (whether by court order, agreement or otherwise) that contradict the conditions of this License, they do not excuse you from the conditions of this License. If you cannot distribute so as to satisfy simultaneously your obligations under this License and any other pertinent obligations, then as a consequence you may not distribute the Library at all. For example, if a patent license would not permit royalty-free redistribution of the Library by all those who receive copies directly or indirectly through you, then the only way you could satisfy both it and this License would be to refrain entirely from distribution of the Library.

If any portion of this section is held invalid or unenforceable under any particular circumstance, the balance of the section is intended to apply, and the section as a whole is intended to apply in other circumstances.

It is the purpose of this section to induce you to infringe any patents or other property right claims or to contest validity of any such claims; this section has the sole purpose of protecting the integrity of the free software distribution system which is implemented by public license practices. Many people have made generous contributions to the wide range of software distributed through that system in reliance on consistent application of that system; it is up to the author/donor to decide if he or she is willing to distribute software through any other system and a licensee cannot impose that choice.

This section is intended to make thoroughly clear what is believed to be a consequence of the rest of this License.

12. If the distribution and/or use of the Library is restricted in certain countries, either by patents or by copyrighted interfaces, the original copyright holder who places the Library under this License may add an explicit geographical distribution limitation excluding those countries, so that distribution is permitted only in or among countries not thus excluded. In such case, this License incorporates the limitation as if written in the body of this License.

13. The Free Software Foundation may publish revised and/or new versions of the Lesser General Public License from time to time. Such new versions will be similar in spirit to the present version, but may differ in detail to address new problems or concerns.

Each version is given a distinguishing version number. If the Library specifies a version number of this License which applies to it and "a later version", you have the option of following the terms and conditions either of that version or of any later version published by the Free Software Foundation. If the Library does not specify a license version number, you may choose any version ever published by the Free Software Foundation.

14. If you wish to incorporate parts of the Library into other free programs whose distribution conditions are incompatible with these, write to the author to ask for permission. For software which is copyrighted by the Free Software Foundation, write to the Free Software Foundation; we sometimes make exceptions for this. Our decision will be guided by the two goals of preserving the free status of all derivatives of our free software and of promoting the sharing and reuse of software generally.

### NO WARRANTY

15. BECAUSE THE LIBRARY IS LICENSED FREE OF CHARGE, THERE IS NO WARRANTY FOR THE LIBRARY, TO THE EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW. EXCEPT WHEN OTHERWISE STATED IN WRITING THE COPYRIGHT HOLDERS AND/OR OTHER PARTIES PROVIDE THE LIBRARY "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE LIBRARY IS WITH YOU. SHOULD THE LIBRARY PROVE DEFECTIVE, YOU ASSUME THE COST OF ALL NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION.

16. IN NO EVENT UNLESS REQUIRED BY APPLICABLE LAW OR AGREED TO IN WRITING WILL ANY COPYRIGHT HOLDER OR ANY OTHER PARTY WHO MAY MODIFY AND/OR REDISTRIBUTE THE LIBRARY AS PERMITTED ABOVE, BE LIABLE TO YOU FOR DAMAGES, INCLUDING ANY GENERAL, SPECIAL, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE LIBRARY (INCLUDING BUT NOT LIMITED TO LOSS OF DATA OR DATA BEING RENDERED INACCURATE OR LOSSES SUSTAINED BY YOU OR THIRD PARTIES OR A FAILURE OF THE LIBRARY TO OPERATE WITH ANY OTHER SOFTWARE), EVEN IF SUCH HOLDER OR OTHER PARTY HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

### END OF TERMS AND CONDITIONS

#### How to Apply These Terms to Your New Libraries

If you develop a new library, and you want it to be of the greatest possible use to the public, we recommend making it free software that everyone can redistribute and change. You can do so by permitting redistribution under these terms (or, alternatively, under the terms of the ordinary General Public License).

To apply these terms, attach the following notices to the library. It is safest to attach them to the start of each source file to most effectively convey the exclusion of warranty, and each file should have at least the "copyright" line and a pointer to where the full notice is found.

```
<one line to give the library's name and a brief idea of what it does.>
```

```
Copyright (C) <year> <name of author>
```

This library is free software; you can redistribute it and/or modify it under the terms of the GNU Lesser General Public License as published by the Free Software Foundation; either version 2.1 of the License, or (at your option) any later version.

This library is distributed in the hope that it will be useful, WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. See the GNU Lesser General Public License for more details.

You should have received a copy of the GNU Lesser General Public License along with this library; if not, write to the Free Software Foundation, Inc., 51 Franklin Street, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301 USA

Also add information on how to contact you by electronic and paper mail.


You should also get your employer (if you work as a programmer) or your school, if any, to sign a "copyright disclaimer" for the library, if necessary. Here is a sample; alter the names:

```
Yoodyne, Inc., hereby disclaims all copyright interest in the library 'Frob' (a library for tweaking knobs) written by James Random Hacker.
```

```
<signature of Ty Coon>, 1 April 1990  
Ty Coon, President of Vice
```

That's all there is to it!

**JVCケンウッド  
カスタマーサポートセンター**

 **0120-2727-87**

携帯電話・PHS・一部のIP電話・FAXなどからのご利用は

電話 (045)450-8950 [代表]

FAX(045)450-2308

〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12

ご相談窓口におけるお客様の個人情報は、お問合せへの対応、修理およびその確認に使用し、適切に管理を行い、お客様の同意なく個人情報を第三者に提供または開示することはありません。

ホームページ <http://www3.jvckenwood.com/>

**株式会社 JVCケンウッド**

〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12